

#### 4 / 25 校長室より⑧

各学年の分散登校の様子を、自分なりに振り返っています。

集団感染（クラスター）発生の主要件（換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場面）に留意し、登下校も含め常時マスクを着用し、目・鼻・口などを手で触れるのを避ける基本的な感染症予防対策は徹底できていると思います。

また、毎朝の検温・健康観察とカードへの記入、登校時校舎に入る前の手指の消毒と下校後の手洗い（教職員も同様）も、保護者の皆様のご協力を得て、習慣化できていると感じます。

今後の分散登校や本格的な学校再開に向けて気をつけなければならないのは、「慣れ」からくる油断です。

具体的には、

- ① **対面での近距離の会話をできる限り回避**すること
- ② 活動時は、**体育館や1階ホールなどの、広い空間を使用**すること、  
あるいは、**特別教室などに分散して進める**こと
- ③ 場所を**移動する際も、級友との距離を保ち、会話を慎む**こと
- ④ **優先順位の低い活動（生徒による清掃等）は、割愛**すること
- ⑤ 時間に追われる中であっても、**換気と手洗いを意図的に行う**こと

これらを、本校の ガイドライン として徹底しなければならないと肝に銘じています。

それにつけても、ありがたいのは、保護者の皆様の温かいご理解とご協力です。特に、**お子さんの登校についての正しい判断と新型コロナウイルス感染症に係る町内外の正しい情報**をすみやかにお寄せいただいていることに感謝申し上げます。このことは、本校生徒・教職員はもちろん、ご家族皆様の命を守るために大変重要なことです。今後とも、よろしく願いいたします。